

かうよけい美味しいんで
しょう。
升焼きですか?

司会: 森の家の釜は何
中尾: ハキ口焼きですか?
升六合になります
ね。この間は五キロ炊き
ました。ガス釜だから早
いです。でも、そんな大
きい釜は普段使わないの
で、水加減が難しいです。

矢田: 昔は、葬式や何じ
や言うたら、七十人分く
らい作つたりしようつたけ
ど、今は、しきらんね。

司会: 兵站部も大変です
ね。そんな大きなお釜を、
かけたりはずしたりする
のも大変でしょう。男性
の支援は要らないですか。

西川: 今は、城戸さんが
のぞいてくれ寄るから。
城戸: 僕は、腰が悪いか
ら、二人で抱えなだめ。

司会: 昼食まで、予算が
無いという中で、津田さ
んの、「弁当は出さにやい
けん。自分が作つてくる」

西川: そういう一言で、発足時か
らつけることになつた
が、ほんとに出すように
して良かったですね。西

川: みんな、楽しみにし
てありますものね。

司会: 作業だけでは、体
の弱い人など参加できな
い。しかし、深坂の森を
こういう風にしたいと話

さくら友の会の方針
司会: 皆さん、足の方は
問題はありませんか?

横田: 自分は運転できな
いのでいつも矢田さん

さくら友の会の方針
司会: 皆さん、足の方は
問題はありませんか?

横田: 自分が運転できな
い。しかし、深坂の森を
こういう風にしたいと話

し合う場があれば、参加
してみたいと思う方はい
ませんか?

石村: 最近、石楠花を植
えたり、もみじ谷の整備
をしたり、さくら友の会
の方針が変わつたのです
か?

城戸: さくら友の会の定
款にも、「桜をはじめ樹木
の維持管理」と、述べて
います。桜だけでないの
は、当初からの方針です
が。

石村: あんまり手を広げ
すぎると、桜の管理があ
るそかになり失敗するの
ではないでしょうか。

城戸: そういう心配はあ
りますが、新しいと思え
ることも、維持管理部会
の人たちが、自ら発案し
てやつてあるので、今い
ところ問題はないと思い
ます。桜以外の作業を見
ても加われば、よい循環が
得られると思います。

司会: 会合の時間、昼夜
とも加われば、よい循環が
得られると思います。

西川: 女性の方で新下関か
ら歩いてくる人が居た。途
中で見つけたので車に乗
りませんか? 自分が歩くのが運動やから歩
きよるいうて、乗られんか
つた。

平田: 涼い。着いたら、も
う、仕事できんよ。(笑い)

西川: また、八十六才のお
ばあちゃんが、自転車に乗
つて深坂に来てある。その
方は、深坂茶屋の崖の上
で、鎌持つて草刈されよ
う。というんやけど、「自

分なら大丈夫。息子たちに
見つかつたら怒られるけ
ええ。作業しやすい。

西川: 幸いにして今まで怪
我した人は、理事長のほか
には居ない。

西川: そうなんよ、理事長
は指を切つたり蜂に刺され
たり、みんなの分を一人で
背負つて怪我してあるか
ら、他の人は無事。(笑い)

岡本: 作業のとき長靴はい
て来んといけんね。蛇が怖
い。

西川: 今日はお忙しい中、
長時間ありがとうございました。
一同: 何か加勢することが
あつたら、何時でも言つて
ください。

西川: そういうええ。長靴
はらして、「やめてくれ
え」というんやけど、「自



出席者

女性
石村
岡本
中尾
平田

男性
城戸(会員交流部
会長)
野口(司会、広報
部会長)
合計十名

西川(事務局長)
矢田
山田
横田

女性
城戸(会員交流部
会長)
野口(司会、広報
部会長)
合計十名

西川: それももう大変、毎
週日曜日は草刈。ほんと、
頭が下がります。それも楽
しいでやからね。福富さん
が、「だれか女の人が、『ボ
ランティアは人のためにし
てるようやけど、本当は自
分のためよね。』というとつ
たが、それがほんと。」とい
うて感心しとつちゃつた。
連絡

西川: 皆さん、ケイタイ
メールはお持ちですか? 残
りお持ちですね。それじゃ、
連絡は楽です。足の都合が
つかない人は、事前に連絡
いただければ、誰か乗せて
くれる方を斡旋できるかも
しれません。

西川: 幸いにして今まで怪
我した人は、理事長のほか
には居ない。

西川: また、八十六才のお
ばあちゃんが、自転車に乗
つて深坂に来てある。その
方は、深坂茶屋の崖の上
で、鎌持つて草刈されよ
う。というんやけど、「自

分なら大丈夫。息子たちに
見つかつたら怒られるけ
ええ。作業しやすい。

西川: そうなんよ、理事長
は指を切つたり蜂に刺され
たり、みんなの分を一人で
背負つて怪我してあるか
ら、他の人は無事。(笑い)

岡本: 作業のとき長靴はい
て来んといけんね。蛇が怖
い。

西川: 今日はお忙しい中、
長時間ありがとうございました。
一同: 何か加勢することが
あつたら、何時でも言つて
ください。

西川: そういうええ。長靴
はらして、「やめてくれ
え」というんやけど、「自

西川: そういえば、まだ、話
はあまり聞きませんね。

石村: 桜の木の近くまで、
先に鎌で刈つてあると、木
の周りを鎌で刈るのが楽な
んやけど。

西川: それしたら、桜の木
を切つてしまつ。今まで何
本でも、あつと言つたらも
う切つとる。今年はまだ一
本だけやけど。(笑い)

山田: 維持管理の人たちは
ようされますね。

西川: それはもう大変、毎
週日曜日は草刈。ほんと、
頭が下がります。それも楽
しいでやからね。福富さん
が、「だれか女の人が、『ボ
ランティアは人のためにし
てるようやけど、本当は自
分のためよね。』というとつ
たが、それがほんと。」とい
うて感心しとつちゃつた。

西川: そういえば、まだ、話
はあまり聞きませんね。

西川: それたら、桜の木
を切つてしまつ。今まで何
本でも、あつと言つたらも
う切つとる。今年はまだ一
本だけやけど。(笑い)

西川: それはもう大変、毎
週日曜日は草刈。ほんと、
頭が下がります。それも楽
しいでやからね。福富さん
が、「だれか女の人が、『ボ
ランティアは人のためにし
てるようやけど、本当は自
分のためよね。』とい

うて感心しとつちゃつた。
連絡

西川: 皆さん、ケイタイ
メールはお持ちですか? 残
りお持ちですね。それじゃ、
連絡は楽です。足の都合が
つかない人は、事前に連絡
いただければ、誰か乗せて
くれる方を斡旋できるかも
しれません。

西川: そうなんよ、理事長
は指を切つたり蜂に刺され
たり、みんなの分を一人で
背負つて怪我してあるか
ら、他の人は無事。(笑い)

岡本: 作業のとき長靴はい
て来んといけんね。蛇が怖
い。

西川: 今日はお忙しい中、
長時間ありがとうございました。
一同: 何か加勢することが
あつたら、何時でも言つて
ください。

西川: そういうええ。長靴
はらして、「やめてくれ
え」というんやけど、「自

座談会は、終始和やか
な雰囲気で進められた。気が
ついたことは、女性は、遊
ぶことと、食べることにつ
いては、すぐ意気投合して
盛り上がる。現実的だとい
うことだ。男性の間では、
五十年後、百年後のマスター
本だけやけど。(笑い)

西川: あんまり蛇が出たと言う話
はあまり聞きませんね。

西川: あんまり草刈が大変だ
い。苦しい現実に追われ、夢を見るより、遊
いが女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追
つても笑わることは無

うことだ。男性の間では、
五十年後、百年後のマスター
本だけやけど。(笑い)

西川: あんまり草刈が大変だ
い。苦しい現実に追われ、夢を見るより、遊
いが女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追

つても笑わることは無
いが、女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追
つても笑わることは無

いが、女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追
つても笑わることは無

いが、女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追
つても笑わることは無

いが、女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追
つても笑わることは無

いが、女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追
つても笑わることは無

いが、女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追
つても笑わることは無

いが、女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追
つても笑わることは無

いが、女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追
つても笑わることは無

いが、女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追
つても笑わることは無

いが、女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追
つても笑わることは無

いが、女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追
つても笑わることは無

いが、女性たちの間では乗
りが悪い。苦しい現実に追
つても笑わることは無